

みつけたみよしの  
はつらつさん



「新しい発見が楽しみ」

石井 正蔵さん (平池)

定年退職後も70歳になるまで働いていた石井さん。新潟県で生まれ、名古屋で働くようになってから平池地区に移り住みました。新潟の実家のすぐ近くには海があり「おらじをふんどし代わりにして、魚釣りや泳ぎをよくしました。荒れた海は波の音や風がとても怖かったのをよく覚えています」と子どものころの思い出を話します。仕事を辞めてからは週3回、地区のグラウンドゴルフの練習に参加し、体を動かしながら仲間と楽しい時間を過ごしています。また会社員のように休み時間を使って始めた将棋は20数年の趣味。今でも毎週日曜日には欠かさずテレビで将棋の番組を見るなど、向上意欲はまだ衰えません。「自分は強くないですが、いつも新しい発見があるので楽しいです」と笑顔がこぼれます。これからも元気に趣味を楽しんでください。

▶▶▶プロフィール

いしい・しょうぞう 昭和10年生まれ。新潟県出身。平池地区老人クラブの副会長を務める。趣味の将棋では、老人娯楽大会などにも参加。



みよしっ子  
みよしっ子

北中学校

バレーボール部男子

今回は北中学校のバレーボール部男子を紹介します。顧問の高沼将人先生とキャプテンの奈良弘樹君に話を伺いました。



1、2年生合わせて10人で練習に励むバレーボール部男子。体育館には、部員たちの掛け声とボールを打つ音が響きます。目標の公式戦初勝利を目指し、サーブやレシーブなど基本の練習にも力が入ります。

部員が常に心掛けているのは仲間との輪とボールを大切にすること。「自分から積極的に声を出して動き、チームをまとめてまず1勝したい。みんなの個性をうまく生かしていければいいと思います」と奈良君は話します。

高沼先生は「バレーボールはチームプレー。技術の習得はもちろん、部員全員で強い情熱とハートを持って練習や試合に打ち込んでほしい」とエールを送り、竹中孝志先生とともに部の指導に力を注ぎます。

奈良君は「来年度の町長杯や夏の豊田三好大会に向けてチーム一丸で頑張ります」と意欲を燃やします。



お誕生日コーナーの応募者で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク・ク・さんさんチャンネル「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

# おめでとう おたんじょうび 1月

「みんなを笑顔にしてくれるよ」

4月から幼稚園に通うのが楽しみなまゆちゃん。いつも明るく元気いっぱい。みんなを楽しませて笑顔にしてくれるんだ。最近一人で服を着たり、靴を履いたりできるようになったまゆちゃんに「このまま笑顔で元気な明るい子でいてね」とお母さん。

**山本 舞由ちゃん(三好下)**  
やまもと まゆ

父・宜史さん 母・珠未さん  
たかし たまみ



「戻っておいで」

走り回ったり、でんぐり返しをしたりしてとっても活発なはるくん。友だちと遊ぶのも大好きなんだ。保育園にもよく遊びに行くんだよ。お気に入りのブロックで、動物園や公園を上手に作れるはるくん「いつも元気で優しい子になってね」とお母さん。

**成田 晴哉くん(中島)**  
なりた はるや

父・光隆さん 母・浩子さん  
みつたか ひろこ



## 出場者募集

- ▼【3月のお誕生日コーナー】
- ▼応募期間＝2月1日から5日まで(土・日曜日を除く)
- ▼対象＝3月生まれで3歳未満の児
- ▼応募方法＝秘書広報課へ電話で☎(32)83357
- ※1月生まれの応募は、11人でした。(抽選で掲載決定)



Miyoshi no Bungei

### 俳句

まだ与命残るを信じ日記買ふ  
祖に謝せる佛事神事や年初め  
静かさを抱きしめてる寝正月  
「常照我」諭され合掌年始め

加藤翠苑子  
足立 梅光  
吉開 進  
原田 米子

### 短歌

徳川園鎧かぶとのもののふのするどき瞳見えた  
気がする  
もう一息 天守めざせば頭ちきたる落葉踏みし  
か登城のものものふ  
濯ぎもの干す頃合いを銀片一つ思惟のおよばぬ  
邃き空ゆく

小野田 のり子  
梶山 とし子  
加藤 雪江

### 狂俳

折「セトキ」  
善意呼ぶ年の瀬の町義援箱  
聖夜  
静かにミサの灯が揺れる  
世話好き  
奉仕で俳座盛り上げる

林 星童  
近藤 正月  
林 美希

## 交通安全と防犯体制を強化

### 年末年始特別警戒出陣式

交通事故や犯罪の発生が増加する年末年始。交通安全・防犯体制を強化しようと年末年始特別警戒出陣式が12月19日、中央公民館で開催されました。豊田警察署員と町内の各自主防犯パトロール隊員、およそ260人が参加。脇田誠治豊田警察署長が「安全、安心なまちを目指して一緒に頑張りましょう」と呼び掛けました。式の後、久野知英町長などの激励を受けて、参加者は交通安全・防犯パトロールに出発しました。



## ちょっぴり早い贈り物

### おはなしクリスマス会

毎週土曜日に中央公民館で開催されている「おはなし会」。クリスマスを前に12月8日、おはなしクリスマス会が開かれました。参加した親子およそ90人は、絵本の読み聞かせや紙芝居、腹話術、マジックショー、人形劇など盛りだくさんの出し物に夢中。最後はサンタさんから子どもたちに、一足早いクリスマスプレゼントが贈られました。参加した母親の一人は「毎年、親子でこの会を楽しみにしています」と話していました。



## 花の植栽を通して更生を手助け

### 「三好町更生保護女性会」花苗植栽

非行や犯罪に陥った人たちが、再び社会の一員として立ち直るのを助けるための「更生保護制度」。三好町更生保護女性会では、会員36人がボランティアで更生保護活動に取り組んでいます。12月19日、会員の代表9人が受刑者の更生の手助けになればと、名古屋刑務所内の花壇にパンジーなどの花の苗を植えました。会員の一人は「花を見て心を和らげてもらい、更生につなげてほしいですね」と願っていました。



## 上手に回せたよ

### 「おっちゃん」のこま教室(みどり保育園)

日本の伝統的な正月遊びに親しんでもらおうと12月14日、みどり保育園で「おっちゃん」のこま教室が開かれました。初めに「こまのおっちゃん」こと日本独楽博物館館長の藤田由仁(よしひと)さんが、愉快なおしゃべりを交えながらこまの妙技を披露。その後、年長園児60人がこま回しに挑戦しました。藤田さんに教えてもらい初めてこまを回すことができた園児は「上手に回せたよ」とうれしそうに笑顔を見せていました。



## 人とペットの理想的な共生を目指して

### 家庭犬の出前しつけ教室

人とペットが上手に共生できるようにと家庭犬の出前しつけ教室が12月9日、中央公民館で行われました。愛知県動物保護管理センター主催のこの教室には、午前・午後の部合わせて10家族が参加。講師を務めたセンターの職員から、愛犬を従わせるためのコツを学びました。参加した男性は「こんなに言うことを聞いてもらったのは初めて。これからはもっと触れ合いたいです」と愛犬とスキンシップを深めていました。



## パパが作るクリスマス料理

### 「男性のお料理教室」公民館講座(後期)

公民館講座(後期)の一つ「男性のお料理教室」が12月8日、明越会館で始まりました。男性にも料理を作る楽しさを知ってもらおうと全4回開催されるこの講座。受講者18人は、講師の岡本桂子(けいこ)さんの指導の下、ローストチキンや鮭のトマトスープ、クリスマスゼリーの3品の調理に挑戦しました。受講生の一人は「これからは自分で料理ができるようにしたいです」と自分たちで作った料理を試食しながら意欲的に話していました。

